歓迎 SLオホーツク号 in 北見

北見カンファレンス 鉄ちゃん/撮ニトシ

■お立ち台情報の現地発信/撮影スポットガイド

■ 撮影の注意とマナー

■ SLオホーック号の運行形態と時刻表

今日のお題

主催:CTC北見まちづくり会 共催:フオト集団「ヤークル 北美」/ ふるさと銀河線が選ネットワーク 餡質:(株)菓子色 大丸 / 北見工大鉄道研究会 後盤:北見市 とき:平成24年6月29日(金) 午後 1:00~2:30 場所:菓子処 大丸 お休み処 (北見市北2条西2丁目)

運行形態

■ 運転日 : 平成24年6月30日(土)・

7月1日(日)の2日間

: 機関車「C11-207」+客車4両 (全 席指定) + DL1両 (※定員256名) ■ 使用車両

: 北見~知床斜里 (90.3Km)

■運転区間

[FØ]

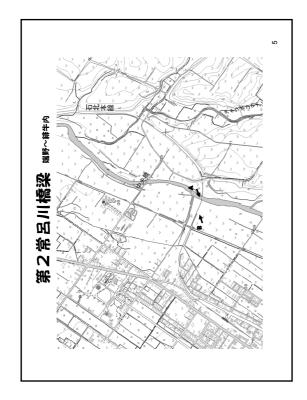
(EV) 4

SLオホーツク号のヘッドは北見に向っての運転、

従って、SL正面は「上り」になります

SLオホーツク号の運転 時刻表

第 13:24 13:54 14:02 14:11 15:31 16:03 16:30



東15袋橋梁 端野~##+p

■ **人格心** ■ 第四川から 新州

■ 常呂川からの府眼で狙う、深いよしわらを越えるのに難 行苦行。□ こここ

■B格点

■ 広い川幅にかかる第2常呂川橋梁 (L=399m) を通過するチャンスを狙う。

■アクセス

■ 端野駅から車で約10分、徒歩で15分。北見市街から車で20分。

9

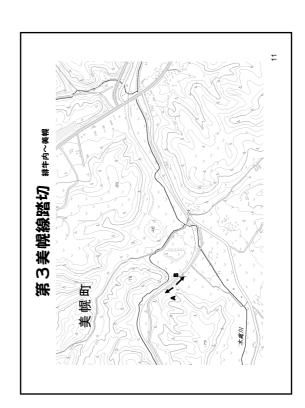
■ 第2常呂川橋梁の緋牛内側の出口の踏切■ 朝の下りが狙い目

■アクセス

■ 端野駅から車で10分、北見駅から車で20分

,





■ A地点・B地点(跨線橋上から列車を狙う)

- ■周辺はタマネギの産地、オホーツクの青い空と畑の緑が 映えるポイント。四季折々、農地の移ろいを絡めた構図 を楽しむことが出来る。
- 緋牛内側はカーブを抜け出て来た列車を狙える、端野側は直線で疾走してくる列車を狙える。
 - ■朝方は山際が日陰になる、緋牛内方面を狙えば日中は ||=**
- 上りを夕方のナナメの光でヘッドを狙う。

■アクセス

■ 端野駅から車で15分、北見市街から車で25分。

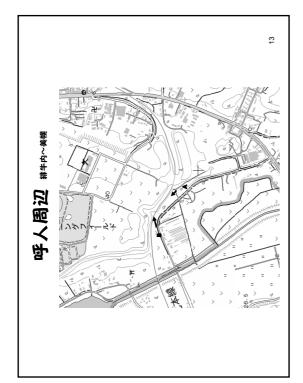
10

■ △ 私点、 B 地点

- あまり知られていない踏切で緋牛内側はカーブを抜けて 直線、着幌側は沢にそって直線。

■アクセス

■ 美幌駅から車で25分。





■ A格点

■かつてはSLの有名撮影ポイントであった、現在は周囲の木々が伸びてアングル探しに苦労をする。見通しの悪い区間なので、線路際の撮影は遠慮したい。

■午前中はサイド順光、昼には逆光となる。

■ B 格点

■ 道路沿いから気楽に撮影が出来る。

● 午前中はサイド順光。夕方は線路際に山の陰が延びてくる。

■アクセス

■ 呼人駅から車で5分。徒歩25分。

4

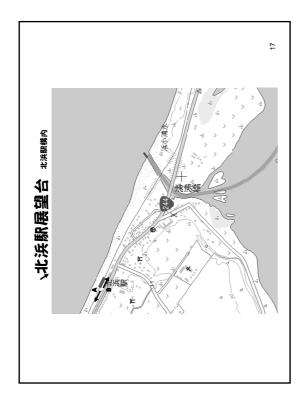
_

■ 大曲団地から湖の土手に出る、手前に網走湖を入れて

■午前中は山際は日陰になる(なるべく空は入れない、白飛び)。午後は順光。

■アクセス

■ 網走駅から車で10分。徒歩で25分。



■ 旅人の聖地、旅行者が必ず立ち寄る北浜駅の撮影ポイント。オホーツク海に沿って走る列車を撮影出来る。展望台は収容人員が限られているので、譲り合って撮影。

■ 網走方面を狙っての光線は終日良好。

18

■ 有名でお手軽な撮影ポイント。 涛沸川と空の色、 鉄橋の 赤のコントラストが美しい。

■ 午前中は半逆光気味。午後からは順光。





■ △ 地点

■転石踏切(ロープが遮断機代わり)を渡り、原生花園の 丘陸にカメラをセット。 お花畑(ハマナス、エゾスカシコリ、エゾキスゲ)、馬の放牧などを背景に列車を配置する。今年の運転は知床斜里に向って、機関車が後ろ向きになる。

■ 北浜方画に向って午前中は順光。

■ B 格心

■お花畑と斜里岳を入れる構図を探す。網走に向かってS Lはヘッドになる。

■ 浜小清水に向かって午後は順光。

■アクセス

■原生花園駅までは網走市街から車で30分。浜小清水までは網走市街から車で35分。

22

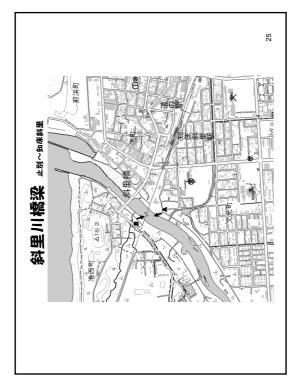
■ 誰もが知っている有名な場所。オホーツク海と線路が望める絶好のポイント。

■注意したいのは車を止める場所、鉄橋周辺に車を止めてしまうと、画面に映り込んでしまうので、駐車場所には配慮が必要だ。

■ 午前は逆光、昼前後から順光。

■アクセス

■ 浜小清水駅から車で10分。



撮影の注意とマナー

■準備について

- 山間部の峠などの撮影は上着が必需品。
- ■地方の小さなカメラ店ではリバーサルフィルムを扱ってない。
- テジカメのメモリーなどは普通の値段で入手可能。

27

■ ∧ 格点

- 斜里市街に入る手前の場所。海側から鉄橋を望み、背景に斜里岳を入れる構図が期待できる。
- 光線は終日順光。

■ 8 格心

- 止別方面から鉄橋 (L=137m)にさしかかる列車、知床 斜里駅を出発した列車を後追いなどで撮影。
- 光線は終日順光。

■アクセス

■ 知床斜里駅から車で5分、徒歩で10分。

26

■移動について

- ガゾリンはメーターが半分になったら給油、夜間営業の店は都市圏以外は皆無に等しいので要注意。
- スピードの出し過ぎに注意。
- 地図はなるべく新しいものを用意。
- 携帯電話は市街地が途切れるとすぐに圏外になる。

■ 現地での注意

- ■撮影地には目的車両の1時間前に到着。
- ■撮影ポジションの雑草処理は必須科目(オオイタド)、クマザサ、ウド)。
 - 虫除け対策(袖の長い衣服、帽子と虫除けスプレーな
- ヒグマ情報の収集 (交番やコンバニで)。
- ■ヒグマ避けの鈴や携帯ラジオは必像アイテム。
- ■撮影地で弁当などの食べ残しはその場に捨てない。
- ■沢の水は飲まない(キタキツネが媒介する寄生虫によるエキノコックス症)。

59

い 静聴 あいが とっ 御座 いました

■参問した文献

■石黒明編集、「オホーツク鉄道ガイド」、発行/涛沸テザイン社、平成23年、

Special Thankus / MOTレール倶楽部

■「北海道貨物列車撮影地ガイド」、発行 / MG・コーポレーション、2008年